

## あくていぶ21 森 喜代造 議員



- 1 図書館の対応について
  - (1)本の貸出し状況について
  - (2)駐車場について
- 2 学校の安全対策について
  - (1)安全対策の取り組みについて
  - (2)防犯対策について

**質問1(1)** 移動図書館が廃止されてから、図書館での本の貸出しは増えているのか。

**答弁1(1)** 全体として増えている。公民館でも貸出ししており、外国人の方へも対応している。

**質問1(2)** 駐車場の対策はどのようにしているのか。

**答弁1(2)** 休日に満車になった場合は、文化会館の第2、第3駐車場を案内している。

**質問2(1)** 転落防止対策や危険箇所への把握はしているのか。

**答弁2(1)** 児童の転落事故の未然防止と安全管理や安全指導の徹底について指示しており、安全性を備えた教育環境を整えるために、安全点検の充実に努めていきたい。

**質問2(2)** 不審者対策と今後の防犯の取り組みについて

**答弁2(2)** ハード面では校内に通報装置を導入した。ソフト面では学級活動や道徳の時間に「自分の命は自分で守る」という力を育み、民間の※1「CAPプログラム」を取り入れたり、安全安心マップづくりにも取り組んでいる。今後とも地域ぐるみで子どもを守り、より安全で安心な環境づくりに努めたい。 ※1 アメリカで開発された、子どもへの暴力防止プログラム

## 公明党 池上 茂樹 議員



- 1 新型インフルエンザ対策について
- 2 テレビ広報すずかについて
- 3 市営住宅の住民からの要望について

**質問1(1)** 本市の新型インフルエンザ対応行動計画の策定は。治療薬「タミフル」の備蓄の現状は。

**答弁1(1)** 今後、県と連携し鈴鹿市行動計画マニュアル作成を検討していく。「タミフル」の備蓄も検討する。

**質問1(2)** 市民への正確な情報提供は。

**答弁1(2)** 鈴鹿市のホームページを含め今後考える。

**質問1(3)** 新型インフルエンザ対策費の別枠での予算計上をするべきと思うが。

**答弁1(3)** 予算的措置を含めた議論をしていく。

**質問1(4)** 消防の取り組みは。

**答弁1(4)** 国・県の通知を待って考える。

**質問2** テレビ情報のバリアフリー化をはかるため、手話を挿入できないか。

**答弁2** 今後、手話や字幕を入れた障がいのある方に配慮した番組づくりに努める。

**質問3** 高齢者や障がいのある方・集会所等の要望は。

**答弁3** 団地内のバリアフリー化の整備を計画的に行っている。共用階段の手すりについては、すべて完了した。集会所への空調設備は早期にする。



## 政友会 大杉 吉包 議員



- 1 地域活性化の取り組みについて
- 2 平田野中学建設について

**質問1** 地域の活性化のために、まず、企業誘致を進めるべき。市としての企業誘致に対する考え方は。また公的工業団地の整備を早急に行うべきであり、整備計画はどうか。また土地区画整理事業の補助制度と市街化区域への編入についてはどうか。

**答弁1** 企業誘致について、先端企業等を新たに誘致することは雇用の創出や税収の確保をはかるうえで重要な施策であり、トップセールスも実施し積極的にすすめる。公的工業団地については当面は見合わせ、民間の開発地に企業誘致を行い喫緊の需要にも対応で

きるような体制を整えていきたい。国府地区内の新土地需要ゾーンでの土地区画整理事業への補助は難しい。市街化区域編入については、工業系に限り条件が整えば可能性がある。

**質問2** 基本設計に向けて、現在の進捗状況はどうか。どのように通学路を決定・整備していくのか。また整備上、周辺の遺跡からどのようなものが出土し、範囲確認調査のタイムスケジュールは。

**答弁2** 業者選定の方法を今年度中に決めて、来年度早期には基本設計業務に着手し、その次の年度に実施設計、H25年度に完成予定である。通学路は概要を本年度中に提示。学校敷地内の遺跡調査については、範囲確認調査を来年度基本設計と併行して実施。H23年度の着工までには間に合うよう努力する。